



「地域とともにある学校づくり」から  
「学校を核とした地域づくり」へ  
～ “自ら社会の創り手となる” 持続可能な循環～

瀬戸市教育委員会 CS統括コーディネーター（社会教育士） 船坂礼子



学校所在地	児童生徒数	学校運営協議会			地域学校協働活動 推進員数
		設置年度	委員数	年間開催回数	
愛知県瀬戸市	472名	令和元年度	11名	3回	2名

### 学校教育目標

学校教育目標 「夢いっぱい 自ら学び 心豊かに たくましく」  
 目指す学校像 ★子どもにとって「自分に自信がもてる学校」 ★保護者にとって「子どもが毎日楽しく通う学校」  
 ★地域にとって「将来の長根地区を担う子どもが育つ学校」 ★教職員にとって「仕事にやりがいをもてる学校」

### 学校・地域の特徴

学級数 19  
 児童数 472人  
 教員数 36人  
 （令和6年5月現在）

### 学校運営協議会の概要

委員の構成	これまでの主な議題例
近隣高等学校校長 PTA会長 PTA家庭教育委員 自治会長 公民館長 地区社協会長 地域連携担当教職員2人 （教務主任、事務職員） 地域学校協働活動推進員2人	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育目標の評価の内容や方法について</li> <li>不登校児童への対応について</li> <li>地域学校協働活動の内容や運営方法等について</li> <li>夏休み学習会の内容や運営方法について</li> <li>中学生・高校生・大学生のボランティア参加について</li> </ul>

### 地域学校協働活動の 特徴的な取組や工夫など

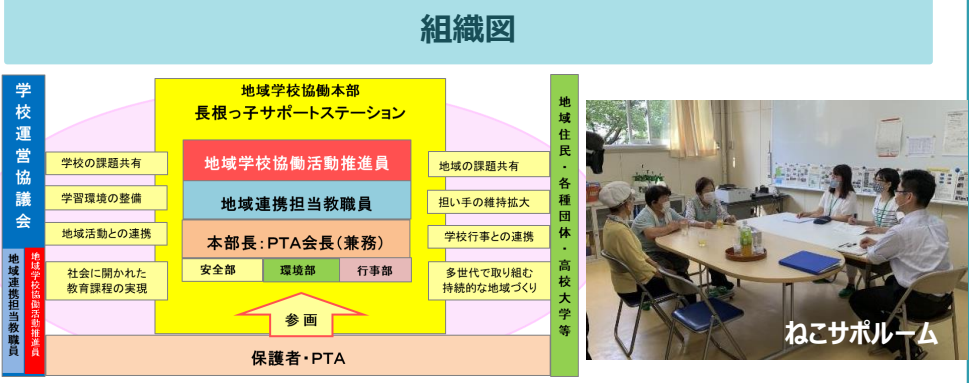
●「教育活動への地域住民の参画」  
 学校運営協議会において、教育活動に地域住民が参画することへの話し合いがあり、「プリントの丸付けに地域の参画を得たい」という学校からの提案を受けた地域学校協働活動推進員は、教室で行われる身近なふれあいは、関係者の信頼関係を深める機会になると考え、募集や声かけ、シフト割等を調整し「ねこ丸隊」と名付けた活動が実現した。  
 週1回始業前10分間に定期的に行われる「ねこ丸隊」の活動は、子供たちの学習意欲を引き出し、皆の笑顔につながっている。

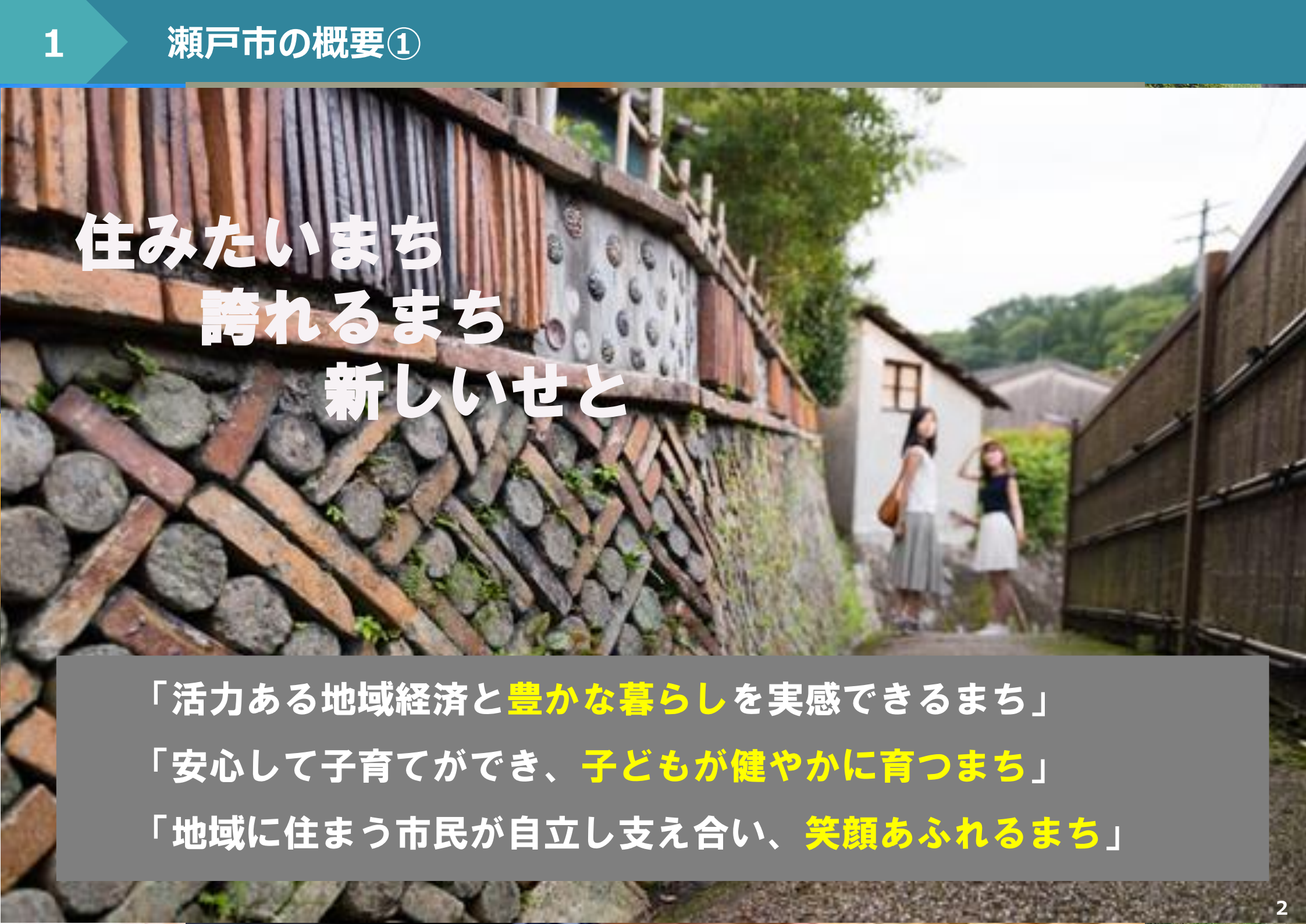


●「できる人が、できるときに、できることを」  
 入学前説明会において、地域学校協働活動推進員とPTAが協働し、CSの説明を実施。保護者が希望する活動に、気軽に参加しやすい、持続可能な関わり方に取り組んでいる。

昭和41年度 開校(市内10校目)  
 平成30年度 CS研究指定校  
 令和元年度 CS・地域学校協働本部設置(市内1校目)  
 主に住宅地であるが、国道と県道があり、飲食店をはじめとした店舗等で賑わいのある地域。市内の他地区と比較して、ゆるやかな人口減少である。

平成22年度に発足した地域力向上委員会による地域活動が活発で、CS設置前から、学校との良好な関係性が構築されている。転入者が多いこともあり、地域学校協働活動において、「相互の声かけや挨拶」を大切にしている。





住みたいまち  
誇れるまち  
新しいせと

「活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち」

「安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち」

「地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち」

# 小中一貫教育を実現する取り組み

## 第2次瀬戸市教育アクションプランの位置付け

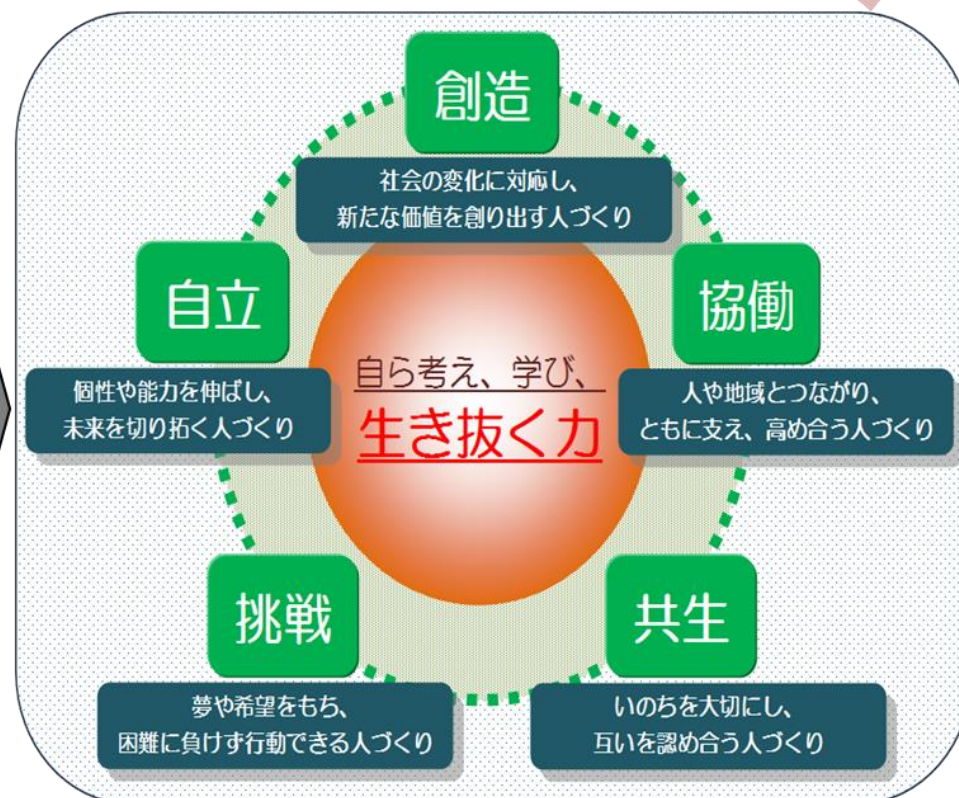
基本理念を実現し

『自ら考え、学び、生き抜く力』と『地域とともにある学校づくり』

を推進するための基本的な方向

### 瀬戸市の教育の基本理念

- ◆すべての子どもたちが  
「瀬戸で学んでよかった」
- ◆すべての親たちが「我が子  
を瀬戸で育ててよかった」
- ◆すべての市民が  
「瀬戸で生きてよかった」





### <令和6年度現在の設置状況>

小学校	13校	／	16校
中学校	6校	／	7校
特別支援	2校	／	2校
【合計	21校	／	25校】
地域連携担当教職員	33人		
地域学校協働活動推進員	43人		
	(内13人は小学校と中学校を兼務)		

### <CS 設置の流れ>

R元年度	長根小学校(研究校)
R2年度	水無瀬中学校ブロック にじの丘中学校ブロック
R3年度	光陵中学校ブロック
R4年度	南山中学校ブロック
R5年度	幡山中学校ブロック
R6年度	水野中学校ブロック
R7年度	品野中学校ブロック



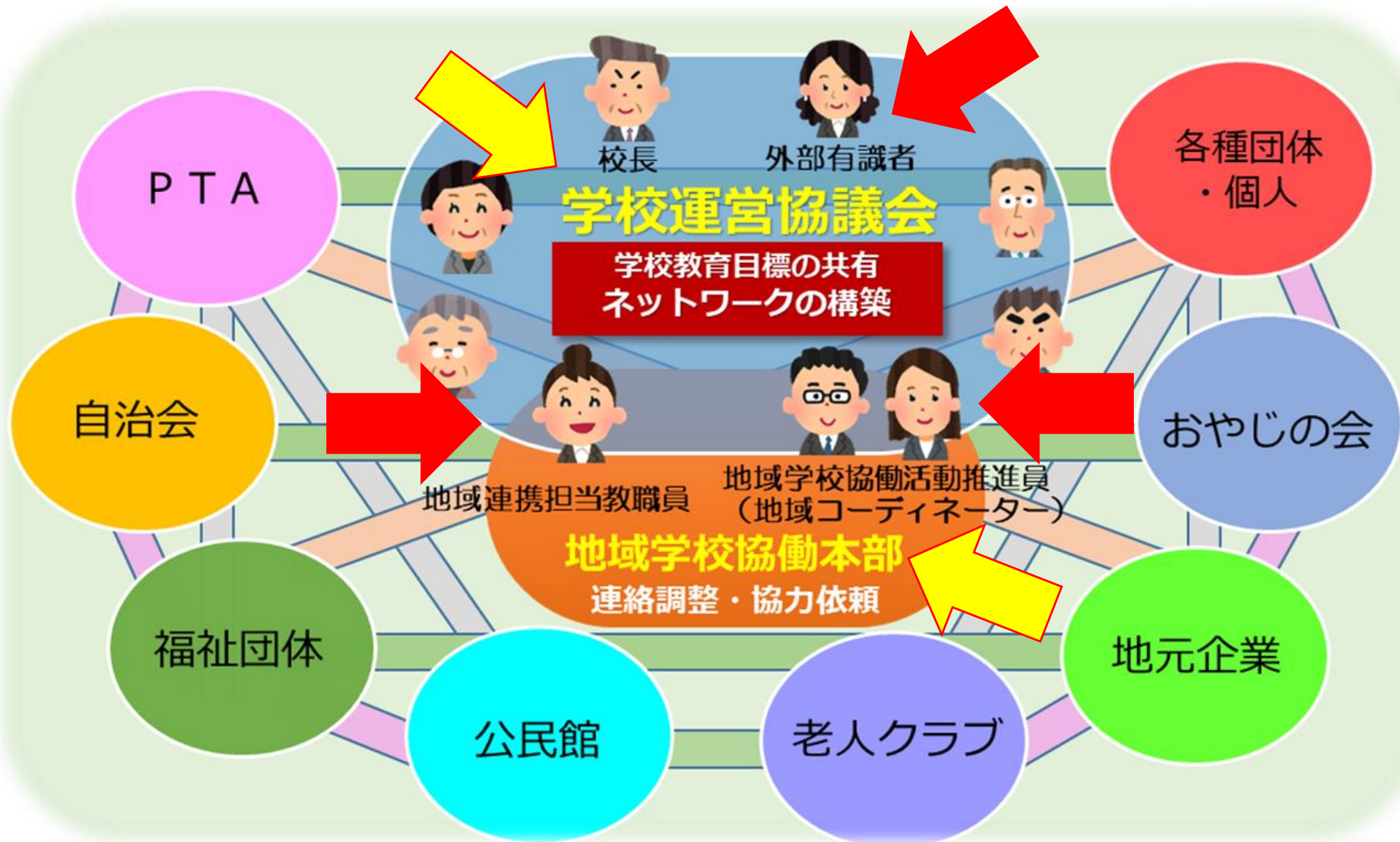
**令和7年度 市内全校に設置完了予定**

**学校運営協議会委員 300人程度**  
**地域学校協働活動推進員 50人程度**

新しい教育環境づくりに取り組んでいます！

コミュニティ・スクール（学校運営協議会と地域学校協働本部）

地域総がかりで子どもたちを育てる瀬戸市に



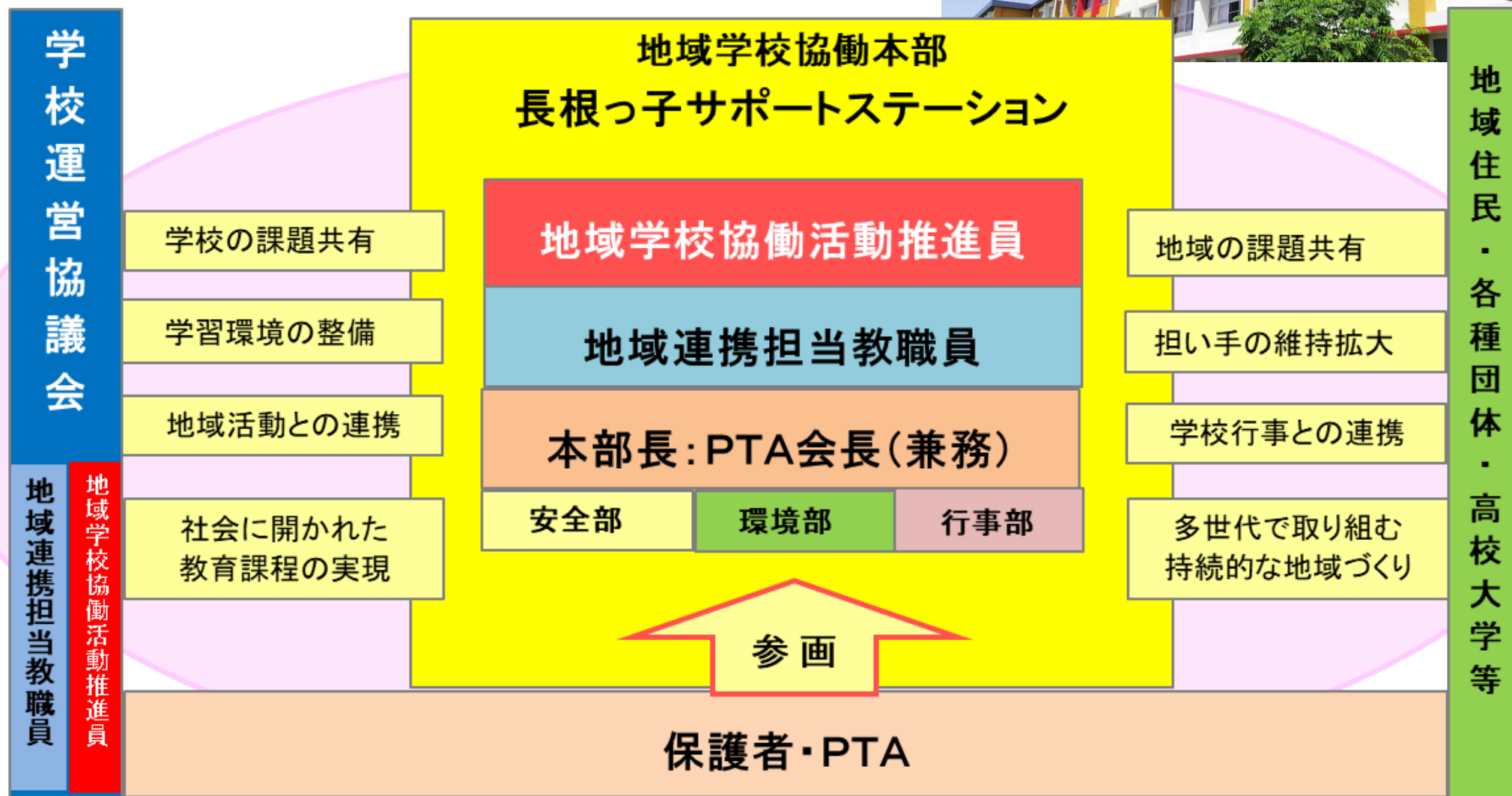
# 瀬戸市立長根小学校

CS導入令和元年度～

学級数 22  
 児童数 483名  
 教員数 36名  
 (令和6年5月現在)

## <目指す学校像>

- ★子どもにとって「自分に自信がもてる学校」
- ★保護者にとって「子どもが毎日楽しく通う学校」
- ★地域にとって「将来の長根地区を担う子どもが育つ学校」
- ★教職員にとって「仕事にやりがいをもてる学校」



## 長根小学校 令和6年度入学説明会





# あいさつ運動



できる人が  
できるときに  
できることを

# 資源回収



# 草刈り隊



# 野菜名人







- ◆地域住民との身近な関わりにより、**自己肯定感や学習意欲の良好な変化がみられる。**
- ◆保護者や地域住民が、定期的に教育活動に関わることで、学校への理解が深まり、**子供たちの笑顔にふれることで声かけの質が向上したり、他の活動への参画が促進されたり、当事者意識が高まっている。**（令和6年度ボランティア登録数66名※年度内変動あり）
- ◆子供たちの学習意欲向上の変化を目の当たりにし**教職員のやりがいにつながっている。**

### 指標1

- 自分にはよいところがあると思いますか  
（肯定的な回答）

R2

R5

76% ⇒ 91%

### 指標2

- 意欲的に授業に取り組んでいる  
（肯定的な回答）

R2

R5

84% ⇒ 88%

（全国学力・学習状況調査より）

## 「休校」という緊急事態で 生まれた協働活動

地域学校協働活動  
推進員がやり方を  
伝えます！

先生たちは大変だよね。  
子供たちから  
笑顔をもらってます！



地域コーディネーターさんが  
いてくれてよかった！

地域学校協働活動推進員の  
アイデンティティにつながった

家に帰って子どもたちから  
話を聞いた保護者から  
感謝の言葉が届き  
ボランティア参加が増えた



### <目指す学校像>

★子どもにとって「自分に自信がもてる学校」

★保護者にとって「子どもが毎日楽しく通う学校」

★地域にとって「将来の長根地区を担う子どもが育つ学校」

★教職員にとって「仕事にやりがいをもてる学校」

# わかちあい



ねこサポルーム

多世代の出会い  
つながり  
の場  
ふれあい・語り合い

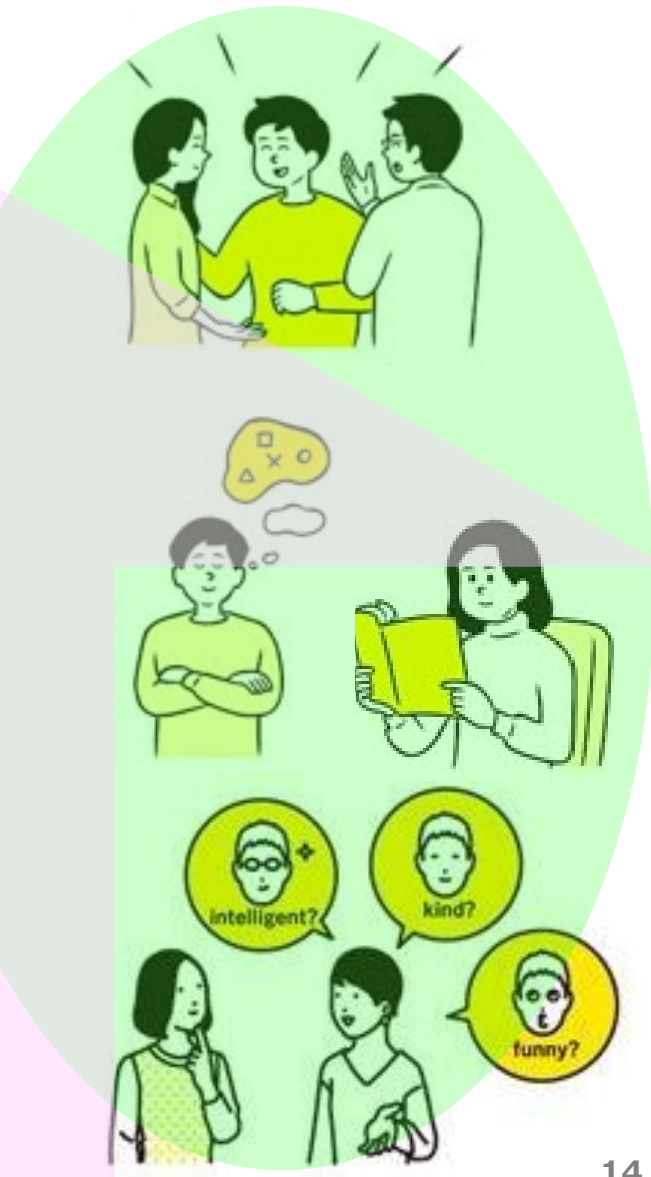
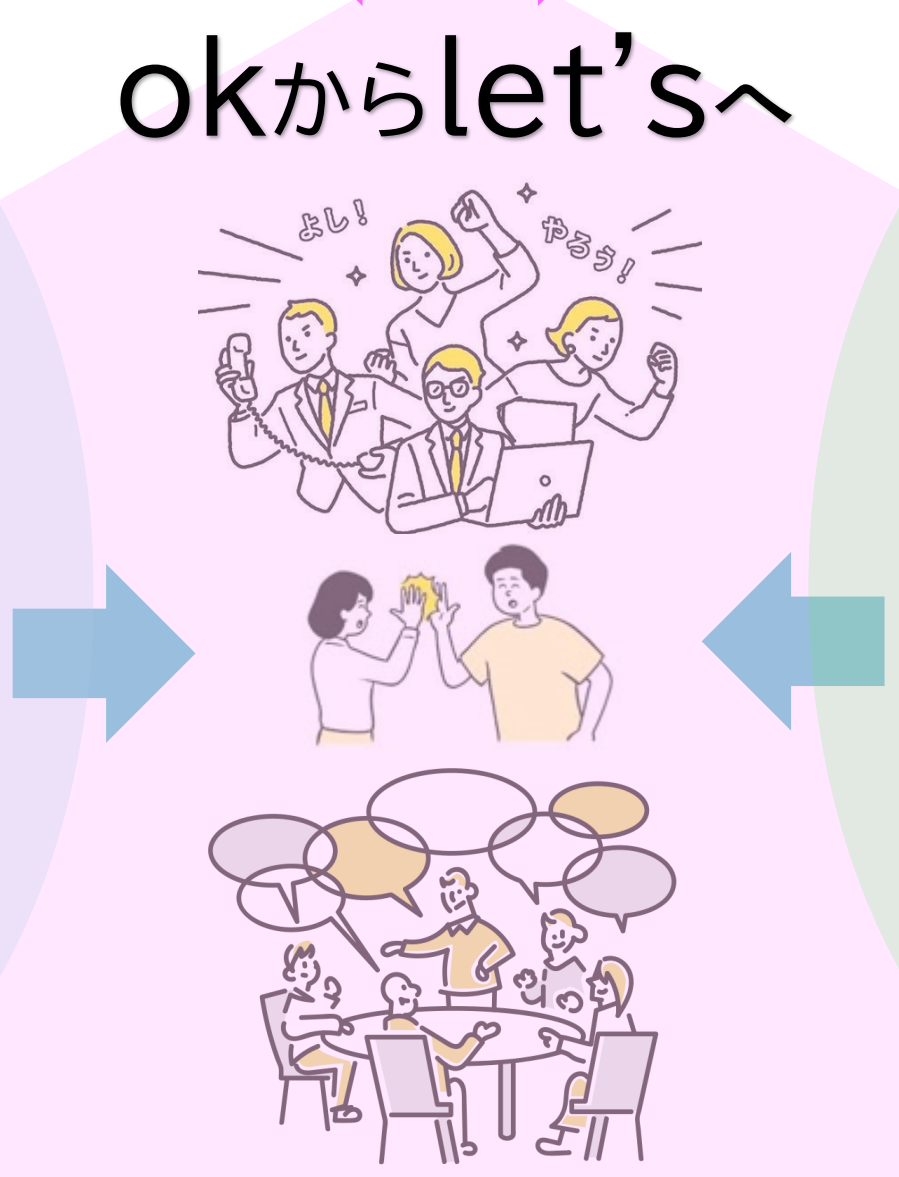


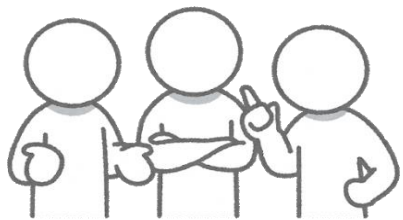
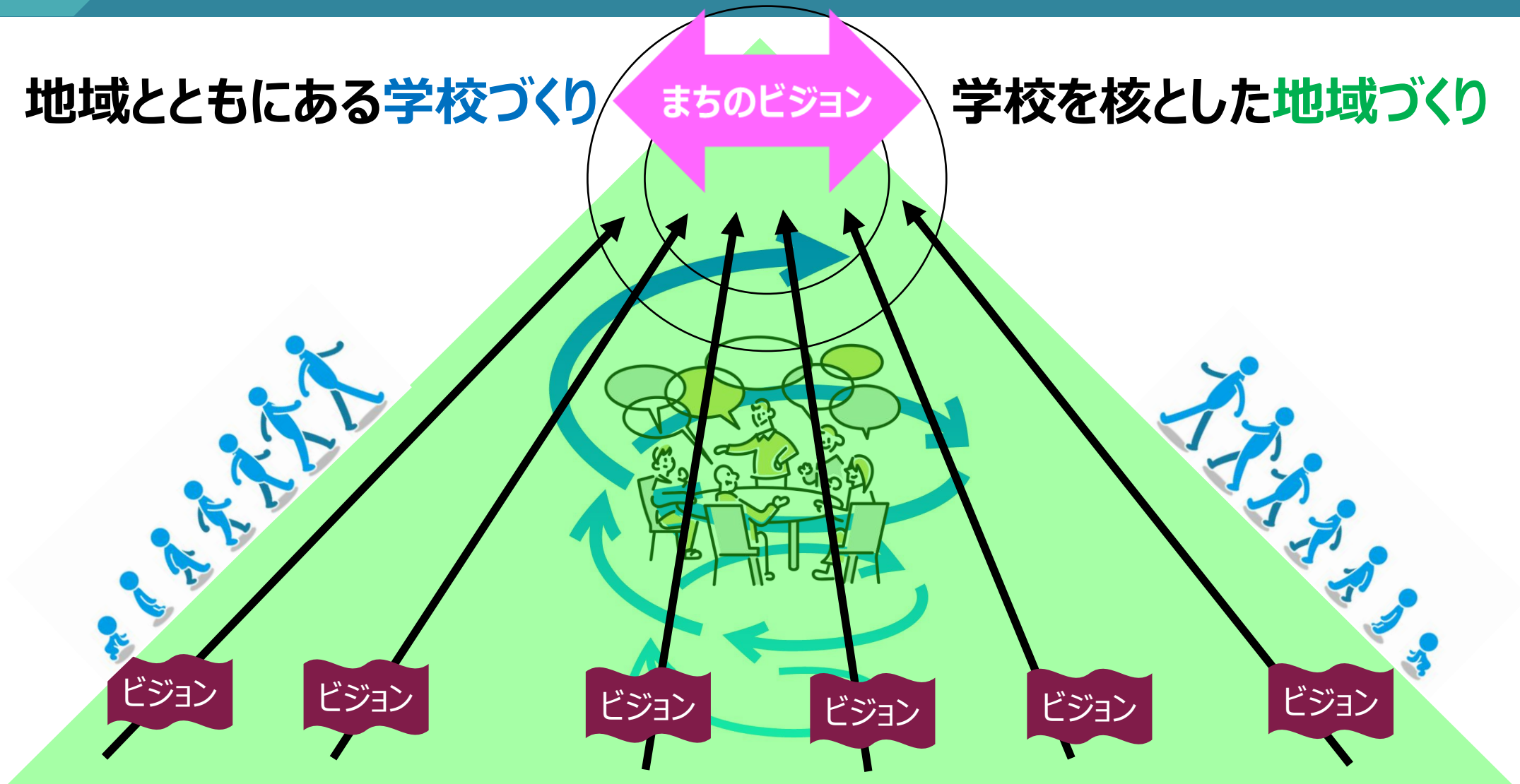
地域とともにある**学校づくり**

まちのビジョン

学校を核とした**地域づくり**

okからlet'sへ



地域とともにある**学校づくり**まちの**ビジョン****学校を核とした地域づくり**



“自ら社会の創り手となる”持続可能な循環

まちのビジョン

住みたいまち  
誇れるまち  
新しいせと



「活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち」  
「安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち」  
「地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち」